

福岡市防災フェア に参加しました。

令和4年11月5日（土） マリノアシティ福岡

一般社団法人 **福岡市舗装協会**



福岡市舗装協会は道路舗装業の健全な発展とともに市民の皆さまに安心して利用していただけるよう道路インフラのメンテナンスなどを日常の業務としています。

豪雨など災害時における復興支援も重要な役割として災害時における防災力の向上にも努めています。

今回、防災フェアに参加し多くの市民の方々に私たちの活動を知っていただくことができました。

今後とも「市民の安心と安全」に寄与し、市民の皆さまに当協会へのご理解とご信頼をいただけるようさらに努めてまいります。



令和4年度

福岡市 防災フェア

入場
無料!

令和4年 **11月5日(土)**

マリノアシティ福岡

10:00~16:00

*少雨決行

福岡市西区小戸2-12-30



交通アクセス

詳しくは
こちらを
チェック!



パネル展示 11月1日(火)~5日(土) (福岡市役所1階)



若ぐるみキャラ大集合!

消防音楽隊演奏



ステージスケジュール

- 10:00~ オープニング
西消防団 縄太鼓演技
- 11:00~ 消防艇放水展示・消防ヘリ旋回
- 11:30~ 消防音楽隊演奏
- 13:30~ 海難事故救助訓練(海上保安部)

※スケジュールは変更となる場合があります。詳しくは市ホームページをご確認ください。

海難事故救助訓練



消防艇・消防ヘリも登場!



西消防団縄太鼓演技

お楽しみ! クイズラリー
クイズに参加して
景品をGETしよう!



主催 / 福岡市 協 力 / 株式会社エフ・ジェイ エンターテインメントワークス マリノアシティ福岡

※協賛・協力 / 陸上自衛隊、自衛隊福岡地方協力本部、航空自衛隊、福岡海上保安部、福岡県警察、(一財)福岡県警察職員互助会、福岡市消防局、福岡市消防団統括本部、福岡市救急病院協会、福岡市水道局、(公社)福岡県看護協会、(一社)福岡市薬剤師会、第一薬科大学、(社福)福岡市社会福祉協議会、(社福)福岡市身体障害者福祉協会、日本赤十字社、福岡県、福岡管区気象台、国土交通省九州地方整備局、九州電力(株)、大電送配電(株)、西部ガス(株)、西日本電気事業(株)、NHK福岡放送局、(一社)福岡防災機構、こくみん共済coop、博多あん・あんリーダー会、(一社)福岡市土木建設協力会、(一社)福岡市建設業協会、(一社)福岡市舗装協会、ソフトバンク(株)、KDDI(株)、(株)ドコセCS九州、(株)ジェイコム九州、(一社)日本自動車連盟、(一社)福岡県警備業協会、よかまちみらいプロジェクト、Fukuoka Smart City Community、イオン九州(株)、(株)グッディ、(株)新生堂薬局、福岡県ライフセービング協会

- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止策にご協力ください。
- ※雨天の場合や新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、イベント中止や内容変更の可能性があります。予めご了承ください。
- ※ブースにより、参加者多数の際は、各ブースにて整理券を配布する場合がございます。

問い合わせ先

福岡市 市民局 地域防災課
TEL.092-711-4156



子供たちに大人気の防災フェアでした！







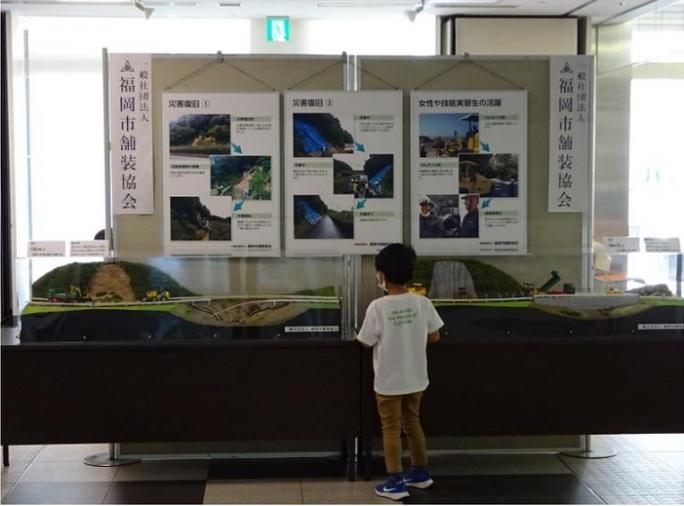
子供たちはくじ引きも大好きです！





**舗装の仕組みや種類にも
興味津々！**

市庁舎1Fパネル展示



令和4年度 福岡市防災フェア

令和4年11月8日 九建日報掲載

地元建設業団体も出展 福岡市が防災フェア開催



福岡市主催の防災フェア「写真」が5日、西区小戸のマリノアシティ福岡で開かれた。(一社)福岡防災機構、(一社)

福岡市舗装協会、(一社)福岡市土木建設協力会、(一社)福岡市建設業協会など多くの団体がブースを出展して防災対策を紹介したほか、緊急車両の展示等も行った。

高島宗一郎市長は大勢の来場者を前に、「本日のフェアには関係機関が集まり、日ごろの取り組みなどを展示している。家族で防災について考え、学ぶ1日にしていただきたい」等とあいさつした。

建設関連団体では、福岡防災機構が水を吸収して膨らむ水囊の使用方法を実演したほか、ロープワークの体験コーナーなどを設置。坪根秀樹理事は「このフェアをきっかけに、防災意識の植え付けが図られれば」と話した。

福岡市舗装協会は、舗装工事で使用するタイヤローラーの試乗体験や抽選会などを実施。田中隆臣会長は「子どもたちが、土木の仕事に興味を持ってほしい」と語った。

福岡市建設業協会は、災害時の行動等に関する防災クイズや緊急時の持ち出し袋詰めに関するシミュレーション等を実施。防災委員会の橋本竜一副委員長は「災害時・緊急時にどのように行動すべきなのかを考え

今年度フェアの会場となったマリノアシティ福岡には、家族連れなど多くの市民が来場、各団体のブースで足を止め、趣向を凝らした催しや試乗体験などを楽しんでいた。

福岡市建設業協会は、災害時の行動等に関する防災クイズや緊急時の持ち出し袋詰めに関するシミュレーション等を実施。防災委員会の橋本竜一副委員長は「災害時・緊急時にどのように行動すべきなのかを考え